

当ファンドは、特化型運用を行います。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2010年7月1日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>ベトナム株マザーファンド</b> ベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>■主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li><li>■銘柄選定にあたっては、成長性、財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資します。</li><li>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li></ul>
組入制限	<b>当ファンド</b> <ul style="list-style-type: none"><li>■株式への実質投資割合には、制限を設けません。</li><li>■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</li></ul> <b>ベトナム株マザーファンド</b> <ul style="list-style-type: none"><li>■株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>
分配方針	<ul style="list-style-type: none"><li>■年1回（原則として毎年7月12日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。</li><li>■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</li><li>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</li></ul> <p>ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）</p>

# ベトナム株式 ファンド

## 【運用報告書（全体版）】

(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

第 14 期  
決算日 2024年7月12日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間:午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

# ベトナム株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 额 (分配落)	基 準 価 额				( 参 考 指 数 )		株 式 組 入 率	純 資 産 額
		税 分	配 金	期 謄	中 率	V N イン デッ クス (円換算ベース)	期 謄		
10期(2020年7月13日)	円 15,176		円 0	% △18.1		171.79	% △12.9	% 94.5	百万円 4,013
11期(2021年7月12日)	24,957		0	64.5		276.72	61.1	93.5	4,970
12期(2022年7月12日)	27,209		0	9.0		291.05	5.2	92.6	5,664
13期(2023年7月12日)	28,907		0	6.2		291.44	0.1	95.3	7,484
14期(2024年7月12日)	36,833		0	27.4		344.17	18.1	95.3	10,866

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指數は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指數の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指數は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指數を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 额	基 準 価 额		( 参 考 指 数 )		株 式 組 入 率
		騰 落	率 %	V N イン デッ クス (円換算ベース)	騰 落	
(期 首) 2023年7月12日	円 28,907		% —	291.44		% —
7月末	30,423		5.2	307.92	5.7	94.7
8月末	31,475		8.9	314.73	8.0	93.9
9月末	31,097		7.6	302.58	3.8	93.9
10月末	28,051		△ 3.0	271.81	△ 6.7	94.3
11月末	29,713		2.8	286.28	△ 1.8	95.2
12月末	29,291		1.3	282.47	△ 3.1	94.9
2024年1月末	31,606		9.3	305.42	4.8	94.2
2月末	34,052		17.8	328.80	12.8	95.2
3月末	35,159		21.6	337.53	15.8	94.0
4月末	33,989		17.6	320.62	10.0	95.5
5月末	35,322		22.2	334.05	14.6	95.7
6月末	36,446		26.1	341.21	17.1	95.1
(期 末) 2024年7月12日	36,833		27.4	344.17	18.1	95.3

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指標は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	<b>28,907円</b>
期 末	<b>36,833円</b> (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	<b>+27.4%</b> (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指標は、VNインデックス(円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## 基準価額の主な変動要因(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

マザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式および世界各國・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資しました。銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資しました。実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いませんでした。

### 上昇要因

- 11月から2024年3月にかけて、米国の利上げ観測の終息やベトナム国内の景気安定化期待を受けて、同国株式市場が上昇したこと
- 4月下旬から期末にかけて、米国との通商関係の改善期待などからベトナム株式市場が上昇したこと
- 期を通じてベトナムドンが円に対して上昇したこと

### 下落要因

- 9月上旬から10月末まで、米国の金融引き締め政策の長期化観測などから世界的な株式市場が調整したことを見て、ベトナム株式市場が下落したこと

当ファンドは特化型運用を行います。

当ファンドの投資対象であるベトナム株式市場には、全体の時価総額に対する構成割合が10%を超える可能性の高い銘柄が存在します。このため、当ファンドにおいても一般社団法人投資信託協会規則に定める純資産総額に対する比率(10%)を超える銘柄が存在することとなる可能性があります。当該銘柄に経営破たんや経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生し、ファンドの基準価額が下落することがあります。

### 投資環境について(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

ベトナム株式市場は上昇しました。為替市場では、ベトナムドンは円に対して上昇しました。

#### 株式市場

ベトナム株式市場は期を通じて上昇しました。

9月上旬から10月末まで、米国の金融引き締め政策の長期化観測などから、米国の金利が上昇すると、ベトナム株式市場は下落しました。

11月以降、米国の利上げ観測が終息すると、ベトナムを含めて世界的に株式市場は上昇に転じました。12月には、大手格付け会社であるフィッチ・レーティングスがベトナムの信用格付けを引き上げたことなどが好感されました。また年明け後は、ベトナム国家銀行(中央銀行)が2024年の信用残高の伸び率目標を前年比で15%にすると発表したほか、企業の資金繰り支援の措置を継続したことなどから、景気に対する見方が改善し、3月末まで上昇しました。

その後、米国の利下げ開始時期の後ずれ懸念から、4月下旬にかけて下落する局面もありました。しかし、期末にかけては、米国との通商関係の改善期待や、外資企業による国内への直接投資により、ベトナム経済は長期的に製造拠点として成長力は高いとの見方

から上昇しました。

#### 為替市場

米ドル・円は、期初から11月中旬にかけて、日銀が大規模な金融緩和を続ける姿勢を示したことや、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締めが長期化するとの見方が強まつたことから、米ドル高・円安基調となりました。その後、日銀総裁の発言を受けてマイナス金利解除など金融政策の修正に動くとの観測が高まつたことや、FRBの早期利下げ観測の強まりなどを背景に、12月末にかけて米ドル安・円高が進みました。しかし、年明け後は、日銀による早期のマイナス金利解除観測が後退したことなどから再び米ドル高・円安に転じました。3月には日銀がマイナス金利政策を解除したものの、当面は低金利政策が続くとの見方などから米ドル高・円安基調は維持され、期を通じては米ドル高・円安となりました。

ベトナムドンは対米ドルで、ベトナムの金融緩和と米国の利上げにより、期初から10月末まで緩やかに下落しました。米国の利上げ打ち止め観測によりいったん下げ止まり

ましたが、2月から4月までは再び下落しました。

ベトナムドン・円は、概ね米ドル・円に沿った動きとなりましたが、ベトナムドンの対米ドルでの下落率が、円の米ドルに対する下落率よりも小幅だったことから、ベトナムドンは対円で上昇しました。

### ポートフォリオについて(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

#### 当ファンド

期を通じて「ベトナム株マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行いました。

#### ベトナム株マザーファンド

##### ●株式組入比率

高位を維持しました。期末の株式組入比率は94.4%となりました。

##### ●個別銘柄

長期的なベトナムの経済成長から恩恵を受けることが期待される銘柄への分散投資を継続しました。

ベトナムへの直接投資拡大の恩恵が期待できる工業団地開発大手であるキンバック都市開発、住宅需要拡大の恩恵が期待できる大手不動産企業のナムロンインベストメントを購入しました。また、医薬品の製造・販

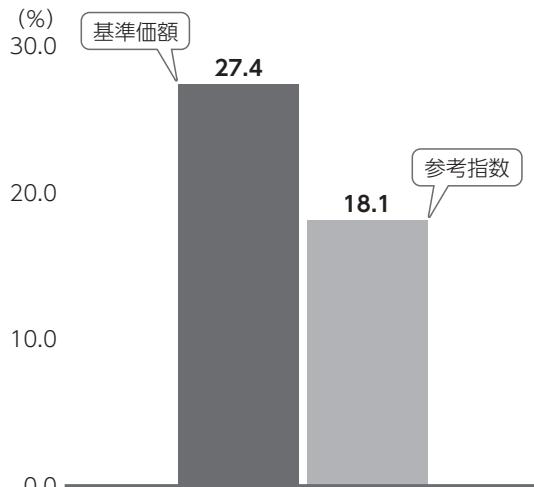
売を手掛け、所得上昇によるヘルスケア市場成長の恩恵が期待できるDHG製薬、周辺事業の切離しによる財務面の強化と小売り事業の収益性改善が期待できるマッサングループのほか、電力需要の拡大に伴う設備投資の恩恵が期待できる建設のPC1グループなどを購入しました。

一方で、株価上昇により割安度が低下したプラスチック製品大手のビン・ミン・プラスチックスを一部売却しました。またベトナムの大手コングロマリット(複合企業)であるビングループやその子会社のビンコム・リテールを一部売却しました。

## ベトナム株式ファンド

### ベンチマークとの差異について(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

#### 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指標としてVNインデックス(円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

### 分配金について(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)	
項目	第14期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	26,833

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの收益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き「ベトナム株マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

### ベトナム株マザーファンド

米国における根強いインフレ圧力を背景にFRBによる利下げが後ずれすることは株式市場の下振れリスクとして残りますが、製造業の回復などに牽引されて世界経済が底堅く推移する見込みであることは、ベトナムを

含む東南アジアの企業業績の下支え要因になるとみています。

ベトナム経済に関しては、不動産市場における信用不安も一巡しつつあり、政府による景気支援策などにより国内景気は底堅く推移するとみています。欧米先進国を中心とするインフレ圧力の鈍化が明確になるにつれて、ベトナム株式市場も企業業績に沿った動きが見込まれます。

銘柄選択では、流動性に留意しつつ、業績の安定性や成長性を重視する方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- デリバティブ取引の利用目的の明確化と信託期間を無期限とすることに伴う約款変更を行いました。  
(適用日：2023年10月6日)

## ベトナム株式ファンド

### 1万口当たりの費用明細(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	634円	1.958%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は32,374円です。
(投信会社)	(321)	(0.990)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(285)	(0.880)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後的情報提供等の対価
(受託会社)	(28)	(0.088)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	15	0.048	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(15)	(0.048)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.004)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	218	0.674	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(保管費用)	(216)	(0.666)	
(監査費用)	(2)	(0.008)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他の)	(0)	(0.000)	その他の:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	869	2.683	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

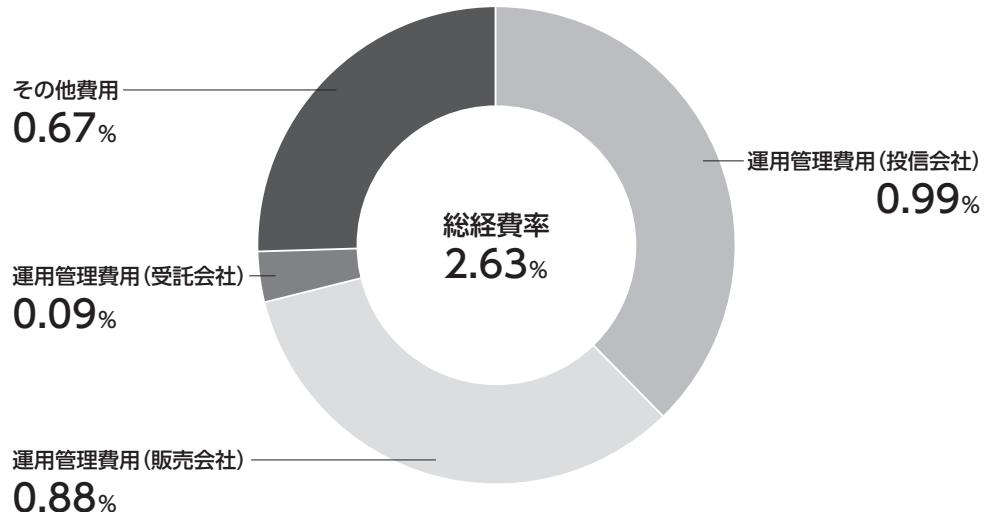
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.63%です。

## ベトナム株式ファンド

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年7月13日から2024年7月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ベトナム株マザーファンド	千口 1,801,172	千円 2,620,492	千口 1,104,430	千円 1,584,060

### ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

項 目	当 期	
	ベトナム株マザーファンド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額		2,145,501千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額		12,691,827千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )		0.16

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2023年7月13日から2024年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年7月13日から2024年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2024年7月12日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
ベトナム株マザーファンド	千口 5,861,960	千口 6,558,701	千円 10,962,214	

※ベトナム株マザーファンドの期末の受益権総口数は9,625,013,249口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2024年7月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
ベトナム株マザーファンド	千円 10,962,214	% 98.7
コール・ローン等、その他	139,651	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	11,101,865	100.0

※ベトナム株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(15,644,323千円)の投資信託財産総額(16,194,137千円)に対する比率は96.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、期末における邦貨換算レートは、100ベトナム・ドン=0.625円です。

# ベトナム株式ファンド

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月12日現在)

項目	期末
(A) 資産	11,101,865,585円
コール・ローン等	56,395,851
ベトナム株マザーファンド(評価額)	10,962,214,078
未収入金	83,255,656
(B) 負債	235,215,773
未払解約金	139,374,186
未払信託報酬	95,466,222
その他の未払費用	375,365
(C) 純資産総額(A - B)	10,866,649,812
元本	2,950,222,069
次期繰越損益金	7,916,427,743
(D) 受益権総口数	2,950,222,069口
1万口当たり基準価額(C/D)	36,833円

※当期における期首元本額2,589,101,247円、期中追加設定元本額1,373,028,082円、期中一部解約元本額1,011,907,260円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2023年7月13日 至2024年7月12日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 417円
受取利息	5,797
支払利息	△ 6,214
(B) 有価証券売買損益	2,080,753,179
売買益	2,380,072,918
売買損	△ 299,319,739
(C) 信託報酬等	△ 173,074,189
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,907,678,573
(E) 前期繰越損益金	835,883,667
(F) 追加信託差損益金	5,172,865,503
(配当等相当額)	( 3,067,612,904)
(売買損益相当額)	( 2,105,252,599)
(G) 合計(D + E + F)	7,916,427,743
次期繰越損益金(G)	7,916,427,743
追加信託差損益金	5,172,865,503
(配当等相当額)	( 3,072,401,316)
(売買損益相当額)	( 2,100,464,187)
分配準備積立金	2,743,562,240

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	121,284,650円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,786,393,923
(c) 収益調整金	5,172,865,503
(d) 分配準備積立金	835,883,667
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	7,916,427,743
1万口当たり当期分配対象額	26,833.33
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)

当期

0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# ベトナム株マザーファンド

第34期（2024年1月13日から2024年7月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年7月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指した運用を行います。また、事業展開や収益構造などから実質的にベトナム企業と考えられる他の国籍企業の株式にも投資することができます。</li> <li>■ベトナムの取引所に上場している株式への投資は、当該株式の値動きに連動する有価証券への投資で代替することができます。</li> <li>■銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資します。</li> <li>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	(参考指數)		株式組入率	純資産額
		VN(円換算)	指標ペース		
30期(2022年7月12日)	円 11,890	% △ 2.8	99.14	% △10.4	% 91.7 百万円 9,107
31期(2023年1月12日)	11,329	△ 4.7	86.72	△12.5	90.6 8,738
32期(2023年7月12日)	12,877	13.7	99.28	14.5	94.4 11,325
33期(2024年1月12日)	13,682	6.3	100.71	1.4	94.1 12,951
34期(2024年7月12日)	16,714	22.2	117.24	16.4	94.4 16,087

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指數は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指標化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指數の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指數は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指數を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	(参考指數)		株式組入率
		VN(円換算)	指標ペース	
(期首) 2024年1月12日	円 13,682	% —	100.71	% — 94.1
1月末	14,230	4.0	104.04	3.3 94.1
2月末	15,352	12.2	112.00	11.2 95.0
3月末	15,874	16.0	114.98	14.2 93.7
4月末	15,373	12.4	109.22	8.5 95.0
5月末	15,998	16.9	113.79	13.0 95.1
6月末	16,528	20.8	116.23	15.4 94.3
(期末) 2024年7月12日	16,714	22.2	117.24	16.4 94.4

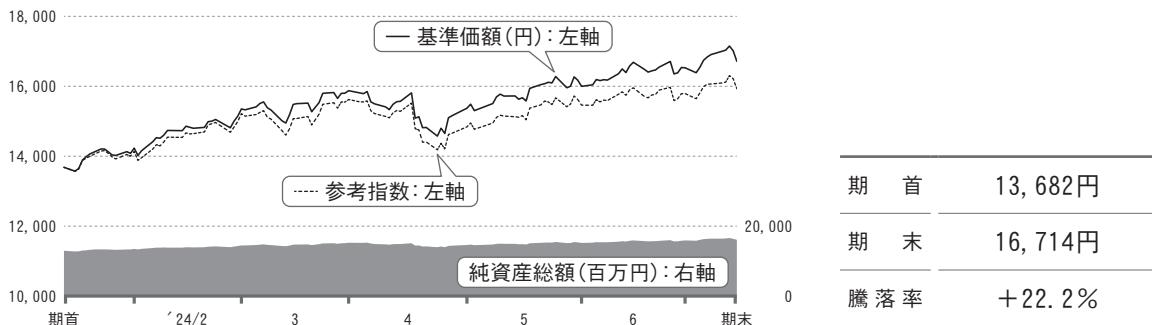
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2024年1月13日から2024年7月12日まで）

### 基準価額等の推移



※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指標化しています。

※当ファンドの参考指数は、VNインデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2024年1月13日から2024年7月12日まで）

主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資しました。銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>期初から3月末にかけて、米国の早期利下げ期待やベトナム国内の景気安定化期待を受けて、同国株式市場が上昇したこと</li> <li>4月下旬から期末にかけて、米国との通商関係の改善期待などからベトナム株式市場が上昇したこと</li> <li>期を通じてベトナムドンが円に対して上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月末から4月下旬にかけて、米国の利下げ開始時期の後ずれ懸念で、ベトナム株式市場が下落したこと</li> </ul>

## ▶投資環境について（2024年1月13日から2024年7月12日まで）

ベトナム株式市場は上昇しました。為替市場では、ベトナムドンは円に対して上昇しました。

### 株式市場

ベトナム株式市場は期を通じて上昇しました。

期を通じて、米国でインフレ指標の鈍化を受けて利下げ期待が浮上し、米国をはじめとして世界的に株式市場は堅調でした。

ベトナムでは、年初からベトナム国家銀行（中央銀行）が2024年の信用残高の伸び率目標を前年比で15%にすると発表したほか、企業の資金繰り支援の措置を継続したことなどから、景気にに対する見方が改善し、3月末まで上昇しました。

その後、米国の利下げ開始時期の後ずれ懸念から、4月下旬にかけて下落する局面もありました。しかし、期末にかけては、米国との通商関係の改善期待や、外資企業による国内への直接投資により、ベトナム経済は長期的に製造拠点としての成長力は高いとの見方から上昇しました。

### 為替市場

ベトナムドンは対円で上昇しました。

米ドル・円は、3月に日銀がマイナス金利政策を解除したものの、その後は、日銀の低金利政策が続くとの見方などから、期を通じて米ドル高・円安基調が続き、米ドルは対円で上昇しました。

ベトナムドンは対米ドルで下落しました。特に4月は米国の利下げ開始の後ずれ懸念から、米ドルの上昇が顕著でしたが、その後は安定して推移しました。

ベトナムドン・円は、ベトナムドンの対米ドルでの下落率が、円の米ドルに対する下落率よりも小幅だったことから、ベトナムドンは対円で上昇しました。

---

▶ ポートフォリオについて（2024年1月13日から2024年7月12日まで）

---

**株式組入比率**

株式組入比率は高位を維持し、期末は94.4%となりました。

**個別銘柄**

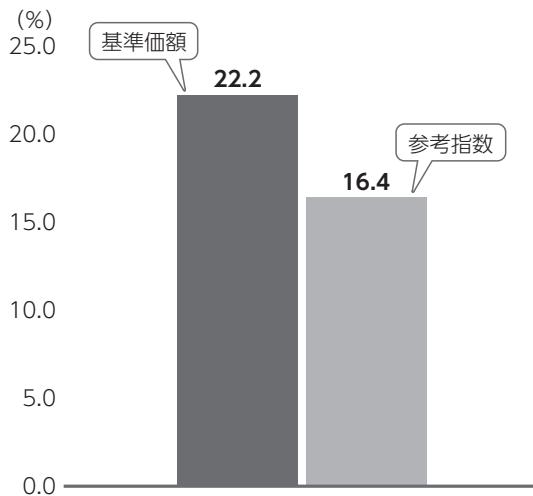
長期的なベトナムの経済成長から恩恵を受けることが期待される銘柄への分散投資を継続しました。

周辺事業の切離しによる財務面の強化と小売り事業の収益性改善が期待できるマッサングループを購入しました。また電力需要の拡大に伴う設備投資の恩恵が期待できる建設のPC1グループを購入しました。海外からベトナムへの直接投資拡大の恩恵が期待できる工業団地開発大手のキンパック都市開発を購入しました。

一方で、株価が上昇した小売企業のFPTデジタルリテールを一部売却したほか、ベトナムの大手コングロマリット（複合企業）であるビングループやその子会社のビンコム・リテールを一部売却しました。

## ▶ ベンチマークとの差異について（2024年1月13日から2024年7月12日まで）

## 基準価額と参考指標の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指標としてVNインデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

## ② 今後の運用方針

米国における根強いインフレ圧力を背景にFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げが後ずれすることは株式市場の下振れリスクとして残りますが、製造業の回復などに牽引されて世界経済が底堅く推移する見込みであることは、ベトナムを含む東南アジアの企業業績の下支え要因になるとみています。

ベトナム経済に関しては、不動産市場における信用不安も一巡しつつあり、政府による景気支援策などにより国内景気は底堅く推移するとみています。欧米先進国を中心とするインフレ圧力の鈍化が明確になるにつれて、ベトナム株式市場も企業業績に沿った動きが見込まれます。

銘柄選択では、流動性に留意しつつ、業績の安定性や成長性を重視する方針です。

## ベトナム株マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2024年1月13日から2024年7月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 ( 株 式 )	2円 ( 2 )	0.013% ( 0.013 )	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 ( 株 式 )	0 ( 0 )	0.001 ( 0.001 )	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 ( 保管費用 ) ( そ の 他 )	50 (50) ( 0 )	0.324 (0.324) (0.000)	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	52	0.338	

期中の平均基準価額は15,508円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年1月13日から2024年7月12日まで)

#### 株式

外 国	ベ ト ナ ム	買付		売付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ベ ト ナ ム	百株 14,740 (6,065.16)	千ベトナム・ドン 66,079,590 ( - )	百株 8,714 ( - )	千ベトナム・ドン 35,376,077

※金額は受渡し代金。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年1月13日から2024年7月12日まで)

項目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	624,364千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	14,013,907千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	0.04

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年1月13日から2024年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年1月13日から2024年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

# ベトナム株マザーファンド

## ■ 組入れ資産の明細 (2024年7月12日現在)

### 外国株式

銘柄	期首(前期末)	期末			業種等
		株数	評価額	外貨建金額	
(ベトナム)					
SAIGON CARGO SERVICE CORP	百株 1,436	百株 1,436	千円 12,665,520	千円 79,210	運輸
KINH BAC CITY DEVELOPMENT HO	15,267	20,158	58,256,620	364,336	不動産管理・開発
QUANG NGAI SUGAR JSC	6,426	6,426	31,744,440	198,529	食品・飲料・タバコ
BINH MINH PLASTICS JSC	2,885	2,885	28,099,900	175,736	資本財
VIETTEL CONSTRUCTION JOINT S	3,280.61	3,280.61	48,028,130	300,367	資本財
THIEN LONG GROUP CORP	2,164	2,164	11,750,520	73,487	商業・専門サービス
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	15,970.88	15,970.88	105,886,934	662,216	食品・飲料・タバコ
FPT CORP	14,758.74	16,972.55	225,734,915	1,411,746	ソフトウェア・サービス
DHC PHARMACEUTICAL JSC	1,650.59	1,650.59	18,321,549	114,582	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SSI SECURITIES CORP	20,526.48	20,526.48	71,432,150	446,736	金融サービス
PETROVIETNAM TRANSPORTATION	22,411.5	24,652.65	74,451,003	465,616	エネルギー
DANANG RUBBER JSC	3,196	3,196	11,505,600	71,956	自動車・自動車部品
VINGROUP JSC	7,017.56	4,457.56	18,320,571	114,576	不動産管理・開発
PETROVIETNAM FERT & CHEMICAL	6,349	6,349	23,713,515	148,304	素材
HOA PHAT GROUP JSC	16,102.02	17,712.22	51,099,754	319,577	素材
PETROVIETNAM TECHNICAL SERVI	5,823	5,823	25,038,900	156,593	エネルギー
VIETNAM JS COMMERCIAL BANK F	34,456.22	34,456.22	110,949,028	693,875	銀行
MASAN GROUP CORP	4,850.54	8,299.54	62,910,513	393,442	食品・飲料・タバコ
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	24,127.1	24,127.1	212,559,751	1,329,348	銀行
PHU NHUAN JEWELRY JSC	6,687.06	6,687.06	65,131,964	407,335	耐久消費財・アパレル
MILITARY COMMERCIAL JOINT	27,442.43	27,442.43	63,392,013	396,453	銀行
PETROVIETNAM GAS JSC	11,924.76	11,924.76	93,251,623	583,195	公益事業
NAM LONG INVESTMENT CORP	16,788.76	16,788.76	72,191,668	451,486	不動産管理・開発
AIRPORTS CORP OF VIETNAM JSC	5,421	5,421	65,594,100	410,225	運輸
LIEN VIET POST JSC	35,736.97	35,736.97	111,678,031	698,434	銀行
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE	6,239.2	6,239.2	35,126,696	219,682	食品・飲料・タバコ
FPT DIGITAL RETAIL JSC	7,521.86	6,695.86	119,855,894	749,578	一般消費財・サービス流通・小売り
VINHOMES JSC	15,669.13	15,669.13	60,247,804	376,789	不動産管理・開発
BANK FOR INVESTMENT AND DEVE	31,873.48	34,099.48	159,585,566	998,048	銀行
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP	3,199.98	3,199.98	20,735,870	129,682	一般消費財・サービス流通・小売り
VIETJET AVIATION JSC	1,087.6	1,087.6	10,984,760	68,698	運輸
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM G	6,904	6,904	32,310,720	202,071	エネルギー
PC1 GROUP JSC	5,772.37	9,946.37	31,430,529	196,566	資本財
HDBANK	33,532.12	33,532.12	84,836,263	530,565	銀行
DIGIWORLD CORP	12,191.8	12,191.8	78,637,110	491,796	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
VINCOM RETAIL JSC	29,935.5	24,607.5	50,937,525	318,563	不動産管理・開発
GEMADEPT CORP	8,433	8,433	70,584,210	441,433	運輸
小計	株数 475,059.26	金額 487,150.42	2,428,981,665	15,190,851	
	銘柄数 <比率>	37銘柄	37銘柄	-	<94.4%>
合計	株数 475,059.26	金額 487,150.42	-	15,190,851	
	銘柄数 <比率>	37銘柄	37銘柄	-	<94.4%>

\*邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各國別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2024年7月12日現在)

## ■ 投資信託財産の構成

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 15,190,851	% 93.8
コール・ローン等、その他	1,003,285	6.2
投資信託財産総額	16,194,137	100.0

※期末における外貨建資産(15,644,323千円)の投資信託財産総額(16,194,137千円)に対する比率は96.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、期末における邦貨換算レートは、100ベトナム・ドン=0.625円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月12日現在)

項目	期末
(A) 資産	16,194,137,332円
コール・ローン等	994,481,370
株式(評価額)	15,190,851,337
未収配当金	8,804,625
(B) 負債	106,924,547
未払解約金	106,924,547
(C) 純資産総額(A-B)	16,087,212,785
元本	9,625,013,249
次期繰越損益金	6,462,199,536
(D) 受益権総口数	9,625,013,249口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,714円

※当期における期首元本額9,466,517,650円、期中追加設定元本額1,132,403,377円、期中一部解約元本額973,907,778円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・アジア4大成長国オーブン	136,162,980円
ベトナム株式ファンド	6,558,701,734円
SMAMベトナム株式ファンド	2,930,148,535円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2024年1月13日 至2024年7月12日)

項目	当期
(A) 配当等収益	81,139,140円
受取配当金	81,034,025
受取利息	118,413
支払利息	△ 13,298
(B) 有価証券売買損益	2,829,887,638
売買益	3,041,304,939
売買損	△ 211,417,301
(C) その他費用等	△ 47,906,309
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,863,120,469
(E) 前期繰越損益金	3,485,430,504
(F) 解約差損益金	△ 502,201,618
(G) 追加信託差損益金	615,850,181
(H) 合計(D+E+F+G)	6,462,199,536
次期繰越損益金(H)	6,462,199,536

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

## &lt;約款変更について&gt;

該当事項はございません。